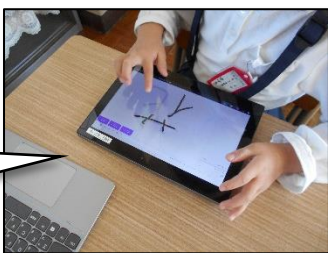




★ タブレットタイム始めました ★ ～ 習うより慣れよ! ～

授業での使用が定着しつつあるタブレットですが、操作にもっと慣れていくために、1時間目の時間に、定期的に「タブレットタイム」を設けています。写真は10月29日（金）の様子ですが、1年生は、画面に出てくる漢字を正しい書き順でなぞる練習、5年生は、両手の指を上手に動かしながら、少し複雑な単語（小さい字が入る単語など）を打つ練習をしていました。技能を高めることも大切ですので、操作に特化した時間で集中的に練習していきます。みんな、なかなか上手ですよ。

左は1年生、右は5年生の様子です。みんな集中して取り組んでいます。



前途洋々

「地域ふれあい交流活動」実行委員会を開催しています

昨年度はコロナ禍で中止になった、「地域ふれあい交流活動」を計画しています。10月29日（金）に、第2回目の実行委員会を開催しました。目的は「日頃お世話になっている地域のみなさんと親しく交流し、互いに親睦を深め合い、感謝の気持ちを伝える」というものです。主催は青少年育成協議会なのですが、今回の会議には、学校運営協議会のみなさん、南部町民センター長（富永前校長先生）、地域学校協働活動推進員の内田さん、中央公民館の高木さん、区長のみなさん、民生児童委員さんにも実行委員として参加いただきました。もちろん、これからは準備等にご協力いただきます。本年度は、現在のところ、12月11日（土）の午前中に実施予定です。（ただし、作業が入るため、参加対象学年を絞ります）講師の方をお招きしてミニ門松づくりや焼き芋づくり（持ち帰り用）を行います。地域の方々の力を借りることで、学校だけでは無理なことが可能になり、ありがたい限りです。「子供たちのために」という熱い思いを込めながら、みなさん準備を進めてくださっています。どうか、コロナの影響がないようにと祈るばかりです。詳しいお知らせ等につきましては、後日となります。どうぞ、楽しみにしてください。

★「ミニ門松」！！・・・あつという間に年が明けるのでしょうか。時間の経つのが本当にはやく感じられます。一日一日を大切にしなければ・・・と思う今日この頃です。★



運動場の6本の木の意味は？

運動場の遊具の後方に一列に植えられている6本の木には実は意味がある、と先日聞きました。時期は定かではありませんが、南小校区の「6つの地区」を象徴したもので、皆が協力してやっていけるようにとの願いが込められているとのこと。（なるほど・・・と思いましたが、まだ記録を見つけることができていません。どなたか御存知でしたら教えてください。それにしても、学校というのは地域の歴史が集約されている場所だと思えます。）6本の木も定期的にお手入れが必要ですが、11月3日（水）に1回目の伐採をしました。（6日（土）にも切ります）ずいぶんとすっきりしました。



Before



After